3　経営の健全化の基本方針
・構造的に発生する資金不足の抑制　→　資本費平準化債の活用
・資金不足残高の解消　→　経営の合理化（収入の増加策＋支出の削減策）
4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策
・施設使用料収入の適正化の方策
・未利用地の処分
・人員削減
・資本費平準化債の発行
5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算	26年度決算	27年度決算	28年度決算
料金収入	0	0	33	131	231	231	231	231	231
未利用地処分	0	164	80	0	0	0	0	0	0
人員削減	143	353	538	538	597	614	614	614	614
平準化債発行	2,606	1,518	2,092	2,293	2,412	2,721	2,684	3,938	3,496

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算	26年度決算	27年度決算	28年度決算
資金不足比率	198.7	189.8	164.4	137.5	116.2	92.8	68.7	32.0	—

7　その他経営の健全化に必要な事項
・仲卸業者の経営基盤強化策
・市場の情報化への取組み
・環境対策の推進

山口県　岩国市　市場事業特別会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因
・市場の移転整備に伴う公債費の増嵩
・経営環境の変化に伴う取扱高の減少と稼働率の低下
・市の財政状況に伴う一時的な繰入不足
2　計画期間
平成21年度から平成25年度まで５年間
3　経営の健全化の基本方針
・市場経由率の向上や空き店舗等の有効活用による使用料収入の維持・確保
・委託業務の見直し等による維持管理経費の削減
・資金不足解消のための一般会計からの繰出
・その他経営基盤の強化
4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策
・販売促進や産地育成、需要拡大等の取組の強化による市場経由率の向上
・学校給食センターへの未利用地の貸付等空き店舗等の有効活用
・委託業務の見直しや公共下水道への接続等によるコスト削減
・一般会計からの3,334百万円の繰出（うち基準外2,716百万円）
・市場内業者の経営相談体制の整備や小売市場の活用等による経営基盤の強化
5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算
料金収入	114	109	105	104	103	102
他会計繰入金	428	668	668	668	668	662
その他営業費用	91	88	94	95	88	78

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算
資金不足比率	1,492.8	1,220.9	974.7	657.1	334.9	0.0

7　その他経営の健全化に必要な事項
・計画期間後の適切な繰出や基金積立による経営基盤の強化
・民間的経営手法等の研究・検討、人材の育成や適正配置

徳島県徳島市　食肉センター事業特別会計

1　資金不足比率が経営健全化基準以上となった要因
・Ｏ―157、ＢＳＥ及び近年の食肉需要減少による処理頭数減少
・Ｏ―157、ＢＳＥ対策の施設整備に係る財源不足
2　計画期間
平成21年度から平成25年度まで５年間
3　経営の健全化の基本方針
・指定管理者制度による施設管理の効率化及び管理経費の節減
・一般会計からの繰入金増額
4　資金不足比率を経営健全化基準未満とするための方策
・指定管理者制度導入による管理経費節減（総額8,000万円節減）
・一般会計からの繰入金増額（総額７億3,400万円増額）
・処理頭数維持の取組み（牛6,600頭、豚41,000頭の維持）
5　４の方策に係る収入及び支出に関する計画

（単位：百万円）

項目	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算
管理経費節減		△　16	△　16	△　16	△　16	△　16
他会計繰入金	211	105	252	308	292	290

6　各年度ごとの資金不足比率の見通し

（単位：%）

	20年度決算	21年度決算	22年度決算	23年度決算	24年度決算	25年度決算
資金不足比率	458.0	620.4	465.3	310.2	155.1	0.0